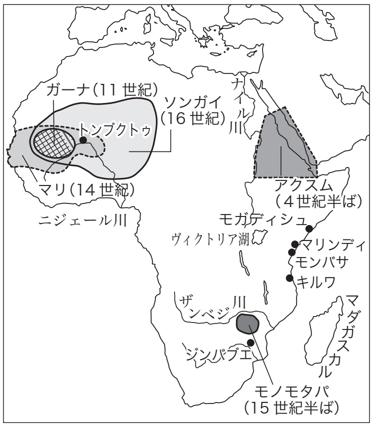
第 19 講
イスラーム王朝史（オスマン朝まで）

〔1〕サハラ以南のアフリカ



16世紀までのアフリカ

＜古代王朝（イスラーム化以前）＞

クシュ王国〔前10Ｃ～後４Ｃ〕

クシュ人による最古の黒人国家（ナイル川上流）

アクスム王国〔紀元前後～ 12Ｃ〕

セム系民族がエチオピアに建国

キリスト教を受容

＜イスラーム王朝＞

ガーナ王国〔7C ～ 13C〕

ムラービト朝（ベルベル人）の侵入で衰亡

マリ王国〔13C ～ 15C〕 中心都市　**トンブクトゥ**

マンサ＝ムーサ王（位14Ｃ）…メッカ巡礼・イブン＝バットゥータ来訪

ソンガイ王国〔15C ～ 16C〕

モノモタパ王国〔15Ｃ～ 17Ｃ〕 都　**ジンバブエ**（石造遺跡）

・アフリカ南部（ザンベジ川）に建国

＜海港都市＞

・**ムスリム商人**の進出・影響（７Ｃ～８Ｃ） →　スワヒリ語成立

・モガディシュ（ソマリア）

・マリンディ（ケニア）…鄭和の分遣隊・ヴァスコ＝ダ＝ガマの来航（15Ｃ）

・ザンジバル（タンザニア）

・キルワ（タンザニア）

・モザンビーク（モザンビーク）

〔2〕ティムール朝の興亡

ティムール朝〔1370 ～ 1507〕 都　**サマルカンド**

ティムール…トルコ系イスラーム王朝の建国（スンナ派）

西チャガタイ＝ハン国出身・自称チンギス＝カン（ハン）の子孫

・**イル＝ハン国**滅亡後のイランを征服・キプチャク＝ハン国・西北インドを攻略

・**アンカラの戦い**（1402）…オスマン帝国（バヤジット１世を捕虜化）に大勝

明（**永楽帝**時代）への遠征途上に病死

ウズベク族の侵入により滅亡

ウズベク３ハン国

ブハラ＝ハン国

ヒヴァ＝ハン国

コーカンド＝ハン国

ティムール朝の領域

〔3〕イスラーム３帝国

①**サファヴィー朝**〔1501 ～ 1736〕

イスマーイール１世による建国

シーア派（**十二イマーム派**）の国教化

称号**シャー**の使用

アッバース１世

新都**イスファハーン**（**イマームのモスク**）

アフガン人の侵入で衰亡

②**ムガル帝国**〔1526 ～ 1858．スンナ派〕（公用語ペルシア語）

バーブル…ティムールの子孫

ウズベク族に追われパンジャーブ地方に侵入

パーニーパットの戦い（1526）…ロディー朝を破り建国

アクバル（第３代）

アグラへの遷都

ジズヤの廃止　ヒンドゥー教徒との融和策

シャー＝ジャハーン（第５代）

タージ＝マハル廟の造営（アグラ）

ムガル（インド＝イスラーム）文化の最盛期

アウラングゼーブ（第６代）　最大領土（デカン高原征服）

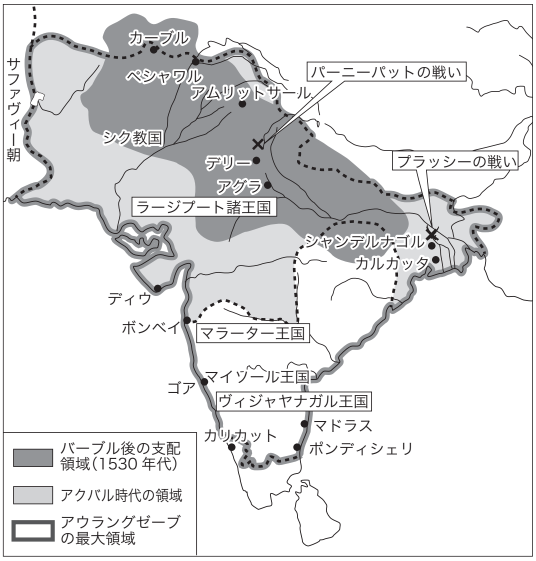
・**ジズヤの復活**．ヒンドゥー教徒・シーア派弾圧

異教徒の反乱

・**シク教徒**（パンジャーブ地方）…ヒンドゥー教改革派（開祖**ナーナク**）

・**ラージプート族**（インダス川下流），ヒンドゥー教国

・**マラーター同盟**（デカン高原）…**マラーター王国**（シヴァージー）中心の同盟，ヒンドゥー教国



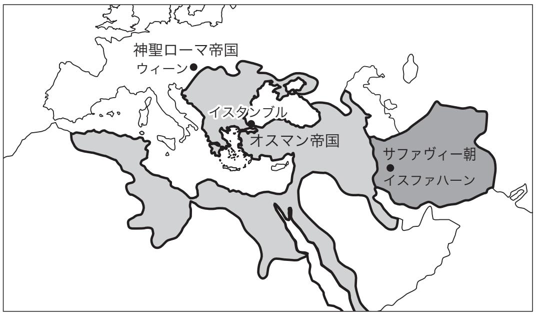
ムガル帝国

英仏の侵略（17C）

・英…**マドラス・ボンベイ・カルカッタ**

・仏（ルイ14世時代）…**ポンディシェリ・シャンデルナゴル**

③**オスマン帝国**〔1299 ~ 1922．スンナ派〕
オスマン１世による建国（アナトリア西部）
ムラト１世（第３代）
ビザンツ帝国よりアドリアノープル獲得・ブルサから遷都
バヤジット１世（第４代）
ニコポリスの戦い（1396）…ジギスムント率いるヨーロッパ連合軍に勝利



オスマン帝国最大領土（16世紀）

アンカラ（アンゴラ）**の戦い**（1402）…ティムールに敗北・中断
メフメト２世（第７代）
・コンスタンティノープル占領．**ビザンツ帝国の滅亡**（1453）
・**イスタンブル**への遷都
セリム１世（第９代）
マムルーク朝を征服（1517）…メッカ・メディナの支配権を獲得
スレイマン１世（第10代）
ハンガリー征服（1526．モハーチの戦い）
ウィーン包囲（第１次．1529．失敗）
・神聖ローマ皇帝カール５世圧迫
・仏王フランソワ１世と同盟（1535）
プレヴェザの海戦（1538）
・スペイン（カルロス１世）・教皇・ヴェネツィア連合艦隊を撃破
セリム２世（第11代）…カピチュレーション（恩恵的特権）を正式に認める
レパントの海戦で敗北（1571）…地中海支配権の一時後退

オスマン帝国の制度
・ティマール制（イクター制の発展）…騎士（シパーヒー）は与えられた封土から租税収入
・デウシルメ…キリスト教徒を改宗させ，要職に登用する制度
・「スルタンの奴隷」，**イェニチェリ**の組織化
・**ミッレト**…宗教別の共同体

第19講　確認問題

次の文章を一箇所だけ訂正し正しい内容の文にせよ。

1　1076年の①ムラービト朝による②ガーナ王国の征服は西アフリカのイスラーム化を促し，その後におこった「黄金の国」マリ王国やソンガイ王国の支配階級はイスラーム教徒であった。ソンガイ王国は西アフリカの隊商都市の大部分を支配し，北アフリカとの交易で栄え，とくに③ニジェール川中流の交易都市④モガディシュは内陸アフリカにおけるイスラームの学問の中心地として発展した。

2　ティムールは，①キプチャク＝ハン国や北インドに侵入し，のち②小アジアに攻め入ってアンカラの戦い（③1402年）で④セルジューク朝を破り，スルタンを捕虜とした。

3　①サファヴィー朝は建国後，国内統一のために②スンナ派を国教とし，古代以来イランの王を意味する③シャーの称号を用い，④イラン人の民族意識の高揚に努めた。

4　サファヴィー朝は，①アッバース１世のときに最盛期を迎え，オスマン帝国と戦って領土の一部をとり返し，②イギリス人を③ホルムズ島から追放し，さらに新首都④イスファハーンを建設した。

5　バーブルは，①1526年の②ニハーヴァンドの戦いでデリー＝スルタン朝最後の③ロディー軍に勝利し，④ムガル帝国の端緒を築いた。

6　ムガル帝国は，第5代①イスマーイール１世が②タージ＝マハル廟を造らせ，インド＝イスラーム文化の最盛期を迎えた。しかし，その後は，西北インドでは③シク教徒が，西インドではヒンドゥー教国家の④マラーター王国が登場し，異教徒の勢力が拡大した。

7　①アウラングゼーブはヒンドゥー教徒と②イスラーム教徒の融合を図り，非イスラーム教徒に課されていた人頭税（③ジズヤ）を廃止して，ヒンドゥー勢力を④味方につけた。

8　①13世紀末，西方に進出したトルコ人は小アジア②西北部にオスマン帝国を建設し，小アジア側のビザンツ帝国領を奪うと，やがて③バルカン半島に進出して④コンスタンティノープル（現在のエディルネ）を首都にした（1366年）。

9　オスマン帝国は，①セリム１世のもとで最盛期を迎え，②サファヴィー朝から南イラクを奪い，北アフリカにも支配を広げたばかりでなく，ハンガリーを征服し，③1529年には④ウィーンを包囲した。

10　オスマン帝国は1538年の①プレヴェザの海戦に勝利して地中海の制海権を握ったが，②レパントの海戦で敗れ，西地中海への進出は阻まれた。領土拡大後のオスマン帝国では，③ミッレトと呼ばれる非ムスリムの共同体を認め，④イェニチェリと呼ばれる特権をもったヨーロッパ商人が活躍した。

解答

1　④→トンブクトゥ　　2　④→オスマン帝国　　3　②→シーア派

4　②→ポルトガル人　　5　②→パーニーパットの戦い　　6　①→シャー＝ジャハーン

7　①→アクバル　　8　④→アドリアノープル　　9　①→スレイマン１世

10　④→カピチュレーション